



福島南ロータリークラブ

基本方針:ロータリーを实践しみんなに豊かな人生を

事務局/〒960-8151 福島市太平寺宇通吹 6-2 ザ・36・メイファイブ 1F2号室
tel. 024-546-3793 fax. 024-545-7878
例会場/サンパレス福島 〒960-8101 福島市上町 4-30
tel. 024-523-3811(代) fax. 024-523-0375
HP アドレス <http://www.inaka.ne.jp/f-southrotary/index.html>



- 会長：大野順道 ■幹事：金子親房
- 会報委員長：丹治洋子 ■副委員長：佐藤朋也
- 委員：中央清和 菅野良二 吉田仁一 渡辺勇

第33回例会

平成 26 年 3 月 12 日 (水) サンパレス福島

■会員/73名 ■出席/43名 ■出席率/58.90% ■メイクアップ/30名 ■修正/73名 ■修正率/100.00%

本日のプログラム

- 1 開会点鐘
- 2 来訪者紹介と会長挨拶
- 3 退会のご挨拶
- 4 クラブ協議会
次年度委員会組織表発表
- 5 閉会点鐘

会員の広場

(福島市政だより)

ふくしまデスティネーションキャンペーンを盛り上げよう!
本年4月から6月にかけて「ふくしまデスティネーションキャンペーン(ふくしまDC)」のプレキャンペーンが開催されます。このふくしまDCでは、県内への誘客を促進し、風評被害の払拭と産業の復興を図るため、各地で様々な取り組みが展開されます。
全国からお越しいただいた観光客の皆様、春の福島を存分に楽しんでいただくとともに、これまでのご支援への感謝の気持ちと福島の元気を伝える機会とし、皆さんができる「おもてなし」を届けましょう! (渡辺 和裕 会員)

今日の一面記事

(3月14日ロイター)

13日終盤のニューヨーク外為市場では、ウクライナ情勢をめぐるケリー米務長官の発言を手掛かりに、円がユーロとドルに対して上昇した。ケリー米務長官は議会公聴会で、ウクライナ南部のクリミア自治共和国でロシア編入の是非を問う住民投票が予定通り16日に実施されれば、米国と欧州連合(EU)は17日に「一連の重大な措置」を発動させると述べた。(3/13の終値101円)

◆会長あいさつ◆ 大野 順道 会長



皆さん、こんにちは。
昨日、3月11日は東日本大震災が発災して3年という日で、各地で慰霊の催しが行われました。福島市の寺院は、14時46分に一斉に寺院の鐘を鳴らし冥福を祈りました。どこかで聞かれた方もいたかと思えます。思い起こせば3年前、私は、ロータリー事務局にいました。突然携帯電話が鳴り出し、暫くして大きな揺れがきました。外に出たのは私と事務局の三浦さん、それから富田パスト会長の3人で、道がうねり、電柱が揺らいでいるのを見ていました。ひとり黒羽パスト会長は事務室から出ませんでした。私はどうなるかは「お任せ致します。」の心境でしたが、幸いにも4人は怪我もなく無事でした。その後の、停電、断水、食料不足、

ガソリン不足、未だに続く放射能汚染と、さまざまな経験を致しました。会員の皆さんもそれぞれの体験をされたと思います。当時の第40代黒羽好夫会長、高橋勇雄幹事の御苦勞は、並々ならぬものであったと拝察致します。(3月の3回の例会は休会、4月の4回の例会は青少年会館で行われました。)今日こうして、第33回例会を行う事ができますことに感謝致します。本日は、愈々次年度委員会組織発表です。高橋勇雄会長エレクト、宜しくお願い致します。

◆退会のご挨拶◆

佐々木 孝光様



2年間お世話になり、ありがとうございました。
皆さまのますますのご健勝と、会のご発展を祈念いたします。

◆クラブ協議会◆

次年度委員会組織表発表

高橋 勇雄会長エレクト
次年度委員会組織表を発表し、次年度委員長より挨拶をしていただきます。



戦略計画委員会委員長
野地 利雄



職業分類・会員選考委員会委員長
紺野仁昭



ロータリー情報委員会委員長
大野 順道



出席委員会委員長
吾妻 学



スマイリングBOX委員会委員長
横山 りつ子



米山記念奨学会委員会委員長
菅野 良二

ソングリーダー委員会委員長
一條 浩孝



ゴルフ部会委員長
国分 秀夫

◆委員会中間経過報告◆



奉仕プロジェクト管理委員会
佐久間 功委員長

「超私の奉仕」は、ロータリーの第一の標語です。すべてのロータリアンには、地元地域や世界中の地域社会において、奉仕を通じて人々の生活の質を向上させるよう努める責務があります。

奉仕プロジェクト管理委員会の役割は、クラブの奉仕活動を主導し、地元や海外の地域社会の人々を援助する教育的、人道的、職業的プロジェクトの計画と実施を支援することです、これらの理念を基本として、今年度各奉仕委員会では様々な活動をおこなってまいりました。

職業奉仕委員会では、10月に職場訪問として、高橋実会員のレストラン「風の谷」に於いて移動例会を行い職場とオーナーの経営姿勢を学びました。又、ゲストスピーカーとして、森惣兵衛地区職業奉仕委員長を招き講和を拝聴しました、

社会奉仕委員会では、成蹊高校生徒3名へ福島南ロータリー奨学金授与を行い、猪苗代湖水草除去作業を10月に参加、11月に大声杯争奪リトルリーグマイナー野球大会を実施し、恒例の防火パレードにも参加して市民に防火意識の高揚をアピールしました。2月には杉妻小学校へのロータリー文庫を寄贈しました。

国際奉仕委員会は、ポリオ撲滅への協力として成蹊高校インターアクトと連携しエコキャップ回収を行いました。4月には京都への研修旅行を行います。

新世代奉仕委員会は、成蹊高校インターアクト例会活動への助言と地区開催の三大会へ参加、11月には東北第一分区主催の新世代会議のホストクラブとして将来の地域社会の担い手となるリーダー育成を主眼にして100名近い新世代人とロータリアンが意見交換をし成果を上げることが出来ました。

ロータリー財団では、地区補助金の有効活用を行っております。

毎月の例会に於いて会員皆様からの温かいご理解の下、貴重な浄財をお預かりしております。

担当 (さとう)